

II 就業異動の状況

1 1年前との就業異動

1年前と比べた就業状態の変化（就業異動）の状況をみると、有業者97万9千人について、勤め先が同じ「継続就業者」は84万人、勤め先が異なる「転職者」は4万9千人、1年前には仕事をしていなかったがこの1年間に現在の仕事に就いた「新規就業者」は6万3千人となっています。また、無業者63万4千人について、1年前には仕事をしていたが現在は仕事をしていない「離職者」は4万5千人、1年前も現在も仕事をしていない「継続非就業者」は58万4千人となっています。【表7】

2 転職者及び離職者

(1) 転職者

過去1年間の転職者数は4万9千人で、転職率は5.3%となっています。

平成14年と比べると、2千人（転職率では0.0ポイント）の減少となっています。【表7】

(2) 離職者

過去1年間の離職者数は4万5千人で、離職率は4.8%となっています。

平成14年と比べると、1万人（離職率では0.9ポイント）の減少となっています。

【表7】

表7 ふだんの就業状態、1年前との就業異動別 15歳以上人口—平成19年・14年

(単位：千人)

ふだんの就業状態 1年前との就業異動	平成19年			平成14年		
	総数	有業者	無業者	総数	有業者	無業者
総数	1613	979	634	1586	971	615
有業者(1年前)	934	889	45	960	905	55
継続就業者 ※1	840	840	-	854	854	-
転職者	49	49	-	51	51	-
離職者	45	-	45	55	-	55
無業者(1年前)	647	63	584	613	57	556
新規就業者	63	63	-	57	57	-
継続非就業者 ※2	584	-	584	556	-	556
転職率 ※3	5.3%			5.3%		
離職率	4.8%			5.7%		
継続就業率	85.8%			88.0%		
新規就業率	6.4%			5.9%		
継続非就業率	92.1%			90.4%		
※1 継続就業者……1年前と現在の勤め先(企業)が同じ者						
※2 継続非就業者……1年前も現在も仕事をしていない者						
※3 転職率………転職者の1年前の有業者に占める割合						
離職率………離職者の1年前の有業者に占める割合						
継続就業率………継続就業者の現在の有業者に占める割合						
新規就業率………新規就業者の現在の有業者に占める割合						
継続非就業率………継続非就業者の現在の無業者に占める割合						
(なお、率については、表彰単位未満の数値を含めて計算しているため、個々の数値から計算した値とは一致しない場合があります)						